

# 知って備える 防災メモ

第41回



## 土砂災害から身を守るために

3月29日に、北海道から、新たに市内24力所が『土砂災害警戒区域』や『土砂災害特別警戒区域』に指定され、市内で指定されている区域は50力所となりました。これらの区域は、北海道や市のホームページ、市総務グループでご覧になれます。

土砂災害から自分の身を守るために、次の3つのポイントを口頃から意識しましょう。

**住んでいる場所が『土砂災害警戒区域』や『土砂災害危険箇所』ではないか確認する**

土砂災害発生のおそれがある地区は『土砂災害警戒区域』や『土砂災害危険箇所』とされていますので、お住まいの地域を登別市防災マップなどで確認しましょう。

**雨が降り出したら**

**土砂災害警戒情報に注意する**

土砂災害警戒情報は、雨によって土砂災害発生の危険性が高まったときに北海道と気象庁が共同で発表す

る災害情報です。気象庁ホームページ、テレビやラジオの気象情報で発表されるほか、登別市防災メールで配信します。

**土砂災害警戒情報が発表されたら早めに避難する**

住んでいる地域に土砂災害警戒情報が発表されたら、近くの避難場所など、安全な場所に早めに避難しましょう。

また、強い雨や長雨の時は土砂災害発生の危険性が高まりますので、屋外スピーカーや登録制メールによる情報提供にも注意しましょう。

### 登別市防災メールの登録方法

次の二次元バーコードを読み取るか、専用ホームページ (<https://service.sugumail.com/noboribetsu/>) から電子メールを送信し、返信されたメールの指示に従って登録してください。



▼問い合わせ

総務グループ

(☎<sup>85</sup>1130)

人が輝き まちがとぎめく

# 仲間たち

Group

## 手のひらで遊ぶ 豆盆栽クラブ

『手のひらで遊ぶ 豆盆栽クラブ』は、市民活動センターでの盆栽展示会をきっかけに、平成23年4月に発足しました。現在、会員は60代から80代までの男女7人。毎月第3土曜日の10時から12時まで、市民活動センターで豆盆栽の植え替え・手入れの講習や、情報交換などを行っています。

代表の黒澤洋くろさわひろゆきさんに豆盆栽の魅力について話を聞くと、「手軽に育てられるので、団地住まいの方でも気軽に始められます。小さくて花が咲いたり実がなったりとかかわいいので、女性にも人気がありますね。そして何より、部屋の中においても、その小さな鉢から、『春の芽吹き』、



▲豆盆栽の植え替えについて講習している様子

『夏の深緑』、『秋の紅葉』など四季折々の風情を感じられることが最大の魅力です」と語ってくれました。

昨年、入会した鈴木久雄すずきひさおさんは、「市民活動センターの展示会を見て、家の木の手入れの参考になるかと考え、自分もやってみたいと思いました」と入会のきっかけについて話をしてくれました。

春と秋の年2回、市民活動センターで開催する展示会に作品を展示するため、ベテランの方が初心者にも丁寧に指導を行っている同会は、現在、豆盆栽に興味のある方の入会を呼び掛けています。

展示会や入会に関する問い合わせは、黒澤さん (☎<sup>85</sup>1147) まで。



## 豆盆栽で情緒豊かな四季折々を一緒に演出しませんか